

ジッダ日本人学校だより (Jeddah Japanese International School)



【教育目標】

心豊かに学び、たくましいジッダっ子の育成
～かしこく・やさしく・たくましく～

TEL : 664-3437 FAX : 664-2963
HP <http://jjs-japan.com>
E-mail jjssa@jjs-japan.com

令和3年(2021年) 2月18日 NO.9

ジッダ日本人学校
校長 溝上 正弘

第2回学習参観日(オープンスクール)・豆まき集会・全校奉仕活動など 充実した教育活動が展開できています

「学習参観」(オープンスクール)を通して、子ども理解や親子の絆が深まりました！

1月12日からスタートした後期後半の学校生活も毎日充実した日々が続いています。年末から英会話の一部授業のみオンラインによる授業が続いていましたが、1月末からは対面式による授業に戻り、体育や図工、音楽などの教科もますます充実した学習が展開できています。

2月3日、4日には、今年度第2回目の学習参観日がありました。今年度はコロナ禍の状況によりオープンスクールなどが前期に実施できませんでしたので、日程や時程調整等を図りながら計画を進めてきました。派遣教員が担当する授業だけではなく、講師の先生方による授業も参観できるように、また、低学年・中学年・高学年・中学部と4会場に分散していることもあり、時限をずらすなど効率よく巡回参観ができるように配慮して行いました。今回が今年度最終の参観となるため、授業によっては保護者の方々にも活動にご参加いただき、一緒に百人一首をしたり英語のカルタ遊びを楽しんだり、また、「アラビック書道」に挑戦するなど、バラエティーに富んだ参観授業となりました。また、2日目の4校時には「全体懇談会」の時間を持たせていただき、今年度の「学校評価の結果と考察」、「成果と次年度への課題」、「今後の学校経営の方向性」などにつきまして報告ならびに意見交換を行いました。お寄せいただきました貴重なご意見やご要望は、次年度以降の学校づくりの参考にさせていただきます。感染防止対策への十分な配慮のもとで実施した今回の2日間に渡る学習参観日は、ある意味深く記憶に残るような貴重な参観行事になったのではないかと思います。保護者の皆様のご理解とご協力に深く感謝申し上げます。ありがとうございました。



今年はどうな鬼が退治できたかな？ とっても盛り上がった「豆まき集会」大成功！！

2月5日(金)には、毎年恒例の「豆まき集会」を行いました。追い出したい“私の鬼”を一人ひとり大きな声で叫び終わった直後、不気味で怪しい、でもちょっとおかしな?“ジッダ日本人学校に住みついている鬼”たちが子どもたちの目の前に現れました。「泣き虫はいねーかー！」「怠け者はいねーかー！」「勉強しない子はいねーかー！」と大声で襲い掛かってくる鬼をめがけて、子どもたちは勇気を出して声を張り上げながら思いっきり豆を投げつ



けて懲らしめました。するとすべての鬼たちは見る見るうちに撃退され、今年も子どもたちの大勝利！追い払いたい“私の鬼”は、見事に子どもたちの心の中から出ていきました。



「豆まき集会」 全員集合！！

その後は、みんなで豆を食べたり2グループに分かれて「ドッジビー」を楽しんだりして、今年の節分行事「ジッダ日本人学校 豆まき集会」は大盛況のうちに幕を閉じました。ご参加いただきました保護者の皆様、未就学児や幼児の皆さん、ご参加いただきありがとうございました。



35年間分の「ほこり」とさようなら！ 倉庫や教室がとってもきれいになりました！！

「豆まき集会」終了後、例年恒例となっている「校内美化奉仕活動」を行いました。児童生徒、職員、保護者が3グループに分かれて、「各教室」「図工室」「用具置き場倉庫」の清掃や片付け・整美などに取り組みました。特に書写室前の倉庫には、35年前に現在の校舎に移転して以来ずっと仕舞われ置き去りにになっていたものが大量にあり、まずはそれらを全て運び出し、ほこりを払い、可能な限り水拭きするなどの大作業となりました。中には、学芸会で使ったと思われる大道具や小道具、たくさんの衣装などが見つかり、その当時の学習発表会の光景が脳裏に浮かびました。きっと、「一寸法師」や「ツルの恩返し」などの劇を、集会室のあのステージ上で演じていたんだろうなあ、と。図工室も同様に、これまでずっと手が付けられていなかったところのもとより、全ての個所がきれいに整い、見違えるほどの環境に大変身！1時間40分に渡る奉仕作業となりましたが、子どもたちも仲間と協力し合いながら、黙々と一生懸命取り組んでくれました。参加者全員の熱意と頑張りにより、ちょうど1年前まで使っていた教室や特別教室などの懐かしい校舎はすっかりきれいに、そしてとても身軽な状態となり、



図工室もスッキリきれいになりました！

景が脳裏に浮かびました。きっと、「一寸法師」や「ツルの恩返し」などの劇を、集会室のあのステージ上で演じていたんだろうなあ、と。図工室も同様に、これまでずっと手が付けられていなかったところのもとより、全ての個所がきれいに整い、見違えるほどの環境に大変身！1時間40分に渡る奉仕作業となりましたが、子どもたちも仲間と協力し合いながら、黙々と一生懸命取り組んでくれました。参加者全員の熱意と頑張りにより、ちょうど1年前まで使っていた教室や特別教室などの懐かしい校舎はすっかりきれいに、そしてとても身軽な状態となり、

いつからでも使える状態になったことで、とてもスッキリとした爽快な気分になったと同時に、大変安心しました。

最後のまとめの会では、一生懸命働いてくれたご褒美として子どもたち全員に、手作りの「恵方巻」をプレゼントしました。帰宅後、どの子も今年の願いごとが叶うようにと、「南南東」の方角を向いて美味しくほおばったようです。ご支援いただきました保護者の皆様に、改めてこの場をお借りして御礼申し上げます。ご協力誠にありがとうございました。



子どもたちも奉仕活動で大活躍！



2階の倉庫もこんなにきれいに！

